第 112 回日本病理組織技術学会 開催報告

第 112 回日本病理組織技術学会 世話人
富山県臨床検査技師会 副会長
富山大学附属病院 病理部
田近 洋介

2025 年 8 月 3 日（日）、第 112 回日本病理組織技術学会を富山大学五福キャンパス黒田講堂にて開催いたしました（現地開催＋Web 開催、後日オンデマンド配信予定）。

本学会は、学会創設以来初となる地方開催であり、その初の開催地を富山とし、世話人として開催させていただきました。全国から多数の参加者をお迎えし、盛会裏に終えることができました。

臨床現場に即した実践的な発表が行われ、県内からは、平林健一教授（富山大学）、髙田尚良教授（富山大学）、石倉宗浩先生（市立砺波総合病院）が講演を行い、富山県内の特色を広く発信する機会となりました。

- **要望講演**：膵病変の病理診断、悪性リンパ腫の統合病理診断、富山県における病理組織検査の精度管理の取り組み
- **特集（遺伝子検査）**：病理組織検体を用いた精度向上のための実践手法、子宮頸部における p16 に関する最新の保険収載情報
- **基礎講座**：感染症の病理診断および特殊染色に関する基礎的知識の共有

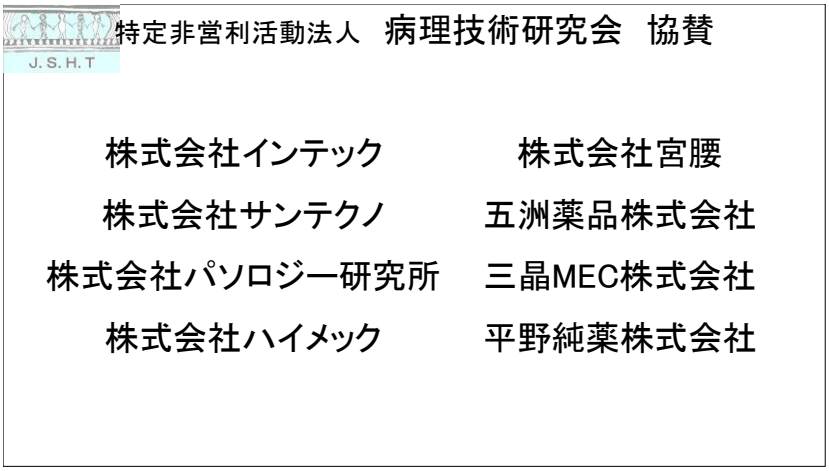
- **温故知新**：歴史的手法である Grocott 染色の改良法の紹介と実用性の再評価

本学会は、NPO 法人病理技術研究会および富山県臨床検査技師会との共催により開催され、認定病理検査技師・細胞検査士の認定更新用クレジットの付与対象講習会としても位置付けられ、病理技術者にとって大変有意義な学びの場となりました。

また、学会後には富山大学内 AZUMI にて懇親会を開催し、多くの先生方と意見交換や交流を深めることができました。

今回の学会開催にあたっては、富山県臨床検査技師会の皆様の多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、開催にご協賛いただきました株式会社インテック、株式会社サンテクノ、株式会社ハイメック、株式会社パソロジー研究所、株式会社宮腰、五洲薬品株式会社、平野純薬株式会社、三晶MEC 株式会社（五十音順・敬称略）には、富山開催の実現に多大なるご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。さらに、準備・運営にご尽力いただいた運営委員の皆様、富山大学の関係各位にも、深甚なる謝意を表します。



Web 配信クレジットスライド

今後も県内外の技術者・関係者の皆様との連携を大切にしながら、病理技術のさらなる発展に寄与してまいりたいと存じます。